

平成28年度・29年度

ピロリ菌撲滅キャンペーン

当組合では、Hoksプランに基づく、がん予防対策の一環として、28年4月から「ピロリ菌撲滅キャンペーン」を実施しております。

2年目を迎え、既に多くの方が検査を受診されましたが、受診に満足し、検査結果を放置していませんか？検査&除菌でピロリ菌の撲滅を目指しましょう！

まだピロリ菌検査を受診していない方は急いで受けましょう！！

ピロリ菌（ヘリコバクター・ピロリ）は胃粘膜に棲息する細菌で、胃粘膜を傷付けて炎症を引き起こし、胃の状態を悪化させます。これに加齢、生活環境、食生活等の因子が加わると胃がん発症のリスクを高めてしまいます。

ピロリ菌検査を受けていない方は、受診をし、自身の胃の状況を確認してみましょう！

ピロリ菌検査は報道健保築地健診プラザで無料で受診！！

築地健診プラザでは、生活習慣病予防健診と一緒にピロリ菌検査を無料で受診できます。ぜひご利用ください！

※ 血液検査であるIgG抗体検査により、ピロリ菌の有無を確認します

※ 一度検査をすれば、毎年受ける必要はありません。

陽性判定の方は速やかに「除菌」治療を！！

— 除菌をしないとピロリ菌が住み続けます —

- ・ピロリ菌検査は受診するだけでは意味がありません。
- ・ピロリ菌の除菌治療をおこなうと胃粘膜の炎症が改善され、胃がんの発症が抑制されると考えられています。
- ・健康な胃を取り戻すためにも除菌治療をおこなって胃がん発症のリスクをぐ〜んと減らしましょう。

【ピロリ菌検査および除菌の流れ図】

